

日本最南端の大自然と文化の町



たけともちょう

TAKE FREE
ご自由にお持ち帰り下さい

社協だより

ふれあいネットワーク



※小浜小学校の児童による赤い羽根共同募金贈呈式の様子

竹富町社協広報誌

社協だより

No. 20

2015年 1月



広がれ!!地域の輪 ふれあいきいきサロンの紹介.....	2~3
ボランティアひろば	4~5
平成25年度 事業報告・決算報告	6~7
赤い羽根共同募金	8

編集・発行 / 社会福祉法人 竹富町社会福祉協議会 / 事務局 〒907-0012 石垣市美崎町 16 番地 6

TAKETOMI TOWN SOCIAL WELFARE CONFERENCE

指定居宅介護支援事業所
指定通所介護事業所
訪問介護ステーション

さみん

Phone(0980)84-3302 (直)・(0980) 82-3002 (Fax 兼用)
E-mail:takesyakyou@town.taketomi.okinawa.jp

広がれ!! 地域の輪 ふれあいサロン事業のご紹介



● ふれあいサロンとは??

毎日をいきいきと暮らすには「人と会って会話をし、大声で笑うこと」、「出かけて仲間と楽しい時間を過ごすこと」、「定期的に外出する機会があること」、こんなことが、日常生活の中に組み込まれていることが大切です。

ふれあい・いきいきサロンは、近所で暮らす人たちと身近な公民館や空き家などで無理なく、楽しく、話して笑い、時間を過ごすことで、楽しみながら支えあい、絆を深める事を目的に全国的に展開されています。

● なぜそのような活動が求められているのかな?

地域にそのような居場所があることによって、孤立を防いだり、寝たきりや認知症などの介護予防につながったり、仲間づくりや地域づくりなど安心して楽しく暮らせる地域づくりへの効果が期待できます。

● サロンってどんなことするの?

何か特別なことをする場所ではなく、地域の仲間づくりの場、それがふれあいサロンです。竹社協が活動支援をしているサロンには、地域のボランティアさん達が昼食やレクレーション等を提供している団体をはじめとし、カラオケ好きが集まったグループや、脳トレやゆんたくをしているおじやおばあたち、最近、立ち上がったばかりの少人数でアットホームなサロンなど、地域の皆さんの力によって、各地区で精力的な活動が展開されています。

今回はそのサロンを少し紹介してみようと思います。

【竹富島】

ほほえみの会

- ・月1回(昼食あり)
- ・対象:元気な高齢者
- ・ミニ種子取祭や七夕、クリスマス会など季節に合わせた行事あり



まーまーず

- ・月2回
- ・対象:島の高齢者
- ・島の空き家を使って活動。
みんなでご飯づくり! 軽体操
最近は「脳トレ」に夢中!!

【黒島】

黒島ハートクラブ

- ・月1回(昼食あり)
- ・対象:島の高齢者
- ・グランドゴルフ、工作や体操など盛りだくさんのプログラム



【鳩間島】

鳩間タクめ会

- ・月1回 2時間程度
- ・対象:鳩間島に住んでいる方
- ・ゆんたく、レクレーションなどアットホームなサロン

【波照間島】

ハイビスカス はーもにー

- ・月1回 2時間程度
- ・対象:60代~70代の女性
- ・最近できたばかりのサロン
女子会のような雰囲気。映画をみたり、手芸などをしていきたいね、と話している。

【小浜】

うふたき会

- ・月1回（昼食あり）
- ・対象：80歳以上の女性
- ・入会式ではウェディング衣装で記念撮影！歌や踊りが大～好き。みんなが集まれば自然と笑い声あふれる。

なかよし会

- ・月1回（昼食あり）
- ・対象：65歳以上の男性対象
- ・「料理を作れるようになりたい！」という小浜のおじい達の声から始まったサロン。男の料理教室をたまに主催。ゆんたくや歌の練習も楽しむ。

ふれあいサロンのほたん

- ・月1回（毎週第3木曜日）
- ・対象：島の方
- ・ゆんたく 軽体操 お料理など



【西表東部】

あしながおぼさんの会

- ・月2回（昼食あり）
- ・対象：東部地区高齢者
- ・創立27年目。昔から続くサロン。工作や園芸、スポレクなど多彩なプログラム



豊原しらゆい会

- ・月1回
- ・対象：豊原に住む方
カラオケ好きな高齢者

大富ふれあいサロン

- ・月1回
- ・対象：大富地区の方
- ・カラオケやゲーム、軽体操を楽しむ

ぱいぬサロン(大原)

- ・月1回
- ・対象：大原地区の方
- ・カラオケ、レクレーション、ゆんたく等を楽しむ

古見由サロン

- ・月1回
（毎月第2水曜日）
- ・対象：古見・美原の方
- ・体操して健康維持しています。

【西表西部】

西表結の会

- ・月1回（昼食あり）
- ・対象：祖納・干立の高齢者
- ・地域みんなであいあい^{あいあい}と楽しむサロン



テイゴ会(上原地区)

人生ゆいまーるの会(白浜地区)

- ・月1回（昼食あり）
- ・対象：上原地区・白浜地区の高齢者
- ・上原地区・白浜地区の合同サロン
手芸、スポレクなど楽しいプログラム

地域のみんなで独りぼっちにしない、ならない
取り組みを、ふれあいサロンからはじめませんか。
現在、続々と新しいサロンが立ちあがっています！

～人となりのつながりづくり～



ボランティアひるば

小浜小学校 福祉体験教室開催!!



見えないってどんなこと？

目の見える私たちにできることって何だろう??

11月14日、小浜小学校で福祉体験教室を開催しました。
講師に八重山視覚障がい者協会副会長の平良常さんを招いて、全校生徒で見えない人の気持ちを体感し、考えました。

見えないってどんなイメージ？

教室を始める前に児童に考えてもらったイメージはこんな感じでした。

- ・文字が読めない
- ・楽しいことができなくなる
- ・点字を覚えるのが大変
- ・生活に不自由がある
- ・テレビが見られない
- ・信号を渡るのが大変
- ・一人で出かけられない



アイマスクをしながら様々な体験を通して、視覚障害者の気持ちを体感! 「人にぶつかりそうで怖い」「周りに人がいないと不安だ」「何にも予測できないから怖い」といった感想が次々と飛び出す中、「声かけすることって大切だよね」「説明するのって難しい」「自己紹介しないと誰が話しているか分からないね」・・・とたくさんの「気づき」も出てきました。



平良さんと昼食をともにしました。

時計の文字盤をイメージして食器の位置をみんなで平良さんに伝えました。「目が見えなくても私たちと同じようにご飯が食べられるんだ。」とみんな驚いていました。

平良さんの三線をみんなで鑑賞。「三線も弾けるんだ。」「カバンから三線の爪を探せるなんてすごい!」「目が見えなくても何でもできるんだ。」さまざまな感動の音が体育館に響きわたりました。さらに、視覚障がい者が日頃使っている福祉グッズや便利なグッズ、また点字の体験もして目が見えない人のことを知ることができました。目が見えないというハンデキャップがあるだけで、視覚障がい者は私たちと何も変わりません。

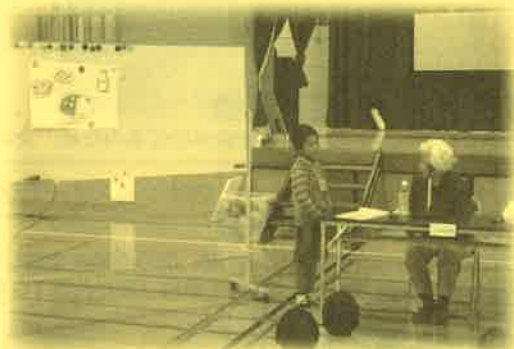
楽しいこともするし、趣味もある。ご飯も食べるし、洗濯もする。遊びにだって出かける。今回の福祉教室で「気づいたこと」を活かして、困っている人を見かけたときに、一歩踏み出して手をさしのべられる児童が増えたらいいな、と思っています。

児童からの質問を 平良さんに聞いてみました!

～ Q & A ～

Q 洗濯はどうしているの?

A くつ下は左右がばらばらにならないように、2足を縛ってから洗濯機にいれているよ。洋服は家族と一緒に洗濯するとどれが自分のものか分からなくなってしまうので、自分の服には安全ピンを付けて触って区別しているよ。



Q みんなが綺麗といって見ている景色を視覚障がい者に説明するとき、どうやって説明したらいいですか。

A 見えるものをそのまま説明してもらいたいです。たとえば「○○のお花が咲いているよ」とか、「今、鳥が飛んでいるよ」とか教えてもらえれば、それをイメージします。趣味でマラソンをしていますが、その時伴走してくださる方が、「遠くに海が見えますよ」等色々教えてくれるので、見えているような気持ちになります。

善意のご紹介

本会の社会福祉事業のためにと、次の方々からご芳志をいただきました。竹富町の地域福祉推進のため、大切に使用させていただきます。

氏名・団体名	金額	摘要
財団法人 那覇市垣花法頌会	30,000 円 (物品寄贈)	車いす 1 台寄贈
上盛 政秀	20,000 円	香典返し
八重山地区労働者福祉協議会	35,000 円	一般寄付
工藤 剛	20,000 円	香典返し
有限会社 池村建設	10,000 円	一般寄付

平成25年度事業報告

①老人福祉活動

町内の高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるように、次の事業を実施した。

- ・各公民館主催の敬老会において、85歳以上の長寿者へ記念品を贈呈。(221名)
- ・老人クラブ活動への協力(ゲートボール大会、芸能大会等)

②児童福祉活動

町内の子どもたちが思いやりの心を育みながら、すくすくと成長できるように次の事業を実施した。

- ・児童福祉週間行事(くろしま保育所:こいのぼり掲揚式、ふれあいイベントの開催)
- ・幼稚園・保育所及び小中学校の児童・生徒と地域高齢者の世代間交流会を開催
(竹富1回、黒島2回、東部5回、上原・白浜1回、西部2回)
- ・公民館からの要望により、遊具の設置(浦内公民館 すべり台1台)
- ・ボランティア活動指定校へ助成金を交付(船浦中学校・小浜小中学校)

③障がい児(者)福祉活動

町内の障がい者(児)の自立と社会参加促進のため、次の事業を実施した。

- ・障がい者イベント等への参加協力(障がい者スポーツ大会)

④生活福祉資金貸付事業

町内の低所得者の自立更生を図るため、次の事業を実施した。

- ・生活福祉資金長期滞納者償還指導を実施(貸付件数13件、長期滞納10件、償還指導実施5件)
- ・生活福祉資金に関する相談(1件)

⑤共同募金運動の推進

寄付文化・助け合いの精神の啓発と地域福祉推進のため、共同募金運動を展開した。

(1) 赤い羽根共同募金運動の実施

(目標額:1,629,000円 実績額:1,682,687円
達成率:103.3%)

- ・共同募金周知用ポスター・チラシの配布及び懸垂幕の掲示(10月1日~12月27日)
- ・区長、各学校を訪問し、説明会を開催した(20地区・12学校)
- ・各島の売店や宿泊施設に募金箱を設置(町内・石垣市内44ヶ所)
- ・学童募金贈呈式の開催(大原小学校、西表小中学校、白浜小学校、竹富小中学校)

(2) 歳末たすけあい募金運動の実施

(目標額:1,200,000円 実績額:1,308,615円
達成率:109.1%)

- ・要支援者や心身障がい者、生活困窮者世帯等に歳末義援金を交付した。(一人あたり20,000円×63名)
- ・各地区 年末年始ふれあいイベント等へ助成(9地区)

⑥ボランティア活動

ボランティア活動を通して社会奉仕の精神を育み、地域の豊かな町づくりのため次の事業を実施した。

- ・ボランティア推進指定校への助成金交付(船浦中学校、小浜小学校)
- ・ボランティア活動保険加入受付

⑦民生委員児童委員活動

竹富町の民生委員・児童委員が地域でスムーズに活動できるように支援した。

- ・年間を通し、自助組織への支援
- ・民生委員活動相談支援

⑧介護予防・地域支え合い事業

竹富町の高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって健康に暮らせるように、要介護・要支援状態にならないよう予防することを目的とし、次の事業を実施した。

① 生きがい対応型デイサービス事業(4月~7月)

家に閉じこもりがち高齢者及び高齢者世帯等に対し、各種サービス(健康チェック、軽スポーツ、レクリエーション等)を提供し、高齢者の自立への助長 社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図る目的で実施した。

(8地区、登録者数153名 延利用人数493名 延実施回数38回)

② 竹富町ふれあいサロン事業(9月~3月)

地域の引きこもりや閉じこもりなど孤立しがちな人たちが気軽に集まれるサロン活動を支援し、楽しく明るい地域づくりを推進した。

(登録11団体 登録者数177名 延利用人数363名
延実施回数106回)

③ しゃんしゃん教室(10月~3月)

生活、運動機能測定により介護予防への取り組みが望ましいと判断される特定高齢者等を対象に運動機能や口腔機能の向上等を目的とした体操を実施した。

東部地区 (豊原・大原)	10月	対象者8名 実施回数12回 延参加人数62人
東部地区 (大富)	~3月	対象者8名 実施回数12回 延参加人数59人
西部地区	1月 ~3月	対象者15名 実施回数12回 延参加人数142人

⑨居宅介護支援事業

介護保険制度における在宅の要支援者、要介護者に対し、介護保険で受けられる指定居宅サービス(訪問介護、通所介護、福祉用具貸与等)の紹介、様々なサービスの調整、居宅支援サービス費にかかる費用の計算や請求などを要介護者の代わりに行う事業所である。居宅介護支援事業所には介護支援専門員(ケアマネージャー)が常勤でいることが義務づけられている。

・サービス計画作成

(訪問介護、通所介護等の居宅サービスの中から、利用者の状態に応じてどのようなサービスをどれくらい提供するか等の全体的な計画)

・モニタリングの実施

(居宅サービスの実施後、月に1度以上利用者を訪問し、計画通りにサービスが実施されているか状況の変化に応じた利用者のニーズが新たに発生していないか現状を観察し把握する。)

・サービス担当者会議(H25年度実績24回)

(利用者や家族の状態に合わせて、必要時、家族、サービス提供事業所、関係機関等で会議を開催。)

⑩訪問介護サービス事業

介護保険制度における在宅の要支援者・要介護者に対し、訪問介護員が利用者宅を訪れ、身体介護(排泄・家事等の援助)や生活介助(調理、洗濯、掃除等)を行う。また、障害者総合支援法に基づく障害者居宅介護、竹富町が実施している軽度生活支援事業(介護保険以外でサービスが必要と認められた方への家事援助、外出支援等)を実施。訪問介護事業所には事業の規模に応じて1名以上のサービス提供責任者の配置が義務づけられている。

延利用者数(介護保険制度2,160名、
軽度生活援助229名、障害者居宅介護170名)

⑪通所介護事業

介護保険制度における在宅の要支援者・介護者を対象にデイサービスセンターで入浴や体操・レクリエーションなどの各種サービスを提供し、ご家族の負担軽減やご高齢者の自立を支援するサービスを行う。

・サービス開催日(延利用者数1,617名)

4月 ~9月	10:00	週4回	(火・金→小浜 / 水→竹富 / 木→黒島)
10月 ~3月	16:00	週7回	(月→小浜・黒島 / 火→竹富 / 水→小浜 木→黒島 / 金→小浜・竹富)

⑫その他

1. 社協会員入会促進

- ・入会募集チラシの配布(2,200枚)
- ・会費内訳(戸別会費523,400円、賛助会費67,000円、特別会費340,000円)

2. 社協だよりの発行(18号、19号)

【平成25年度資金収支計算書】

経常経常	活動活動	資金資金	収支収支	差支差	額支額	△	66,079,076 円
経常経常	活動活動	資金資金	収支収支	差支差	額支額		84,193,770 円
経常経常	活動活動	資金資金	収支収支	差支差	額支額		△ 18,114,694 円
経常経常	活動活動	資金資金	収支収支	差支差	額支額		1,092,400 円
経常経常	活動活動	資金資金	収支収支	差支差	額支額		△ 1,092,400 円
経常経常	活動活動	資金資金	収支収支	差支差	額支額		15,674,850 円
経常経常	活動活動	資金資金	収支収支	差支差	額支額		15,609,480 円
経常経常	活動活動	資金資金	収支収支	差支差	額支額		△ 4,141,724 円
経常経常	活動活動	資金資金	収支収支	差支差	額支額		12,394,029 円
経常経常	活動活動	資金資金	収支収支	差支差	額支額		8,252,305 円
収支	入出	合	計	合	計		94,147,955 円
収支	入出	合	計	合	計		85,895,650 円

【財産目録】平成26年3月31日

資産の部		負債の部	
流動資産合計	12,674,756 円	流動資産合計	4,422,451 円
預貯金	9,742,442 円	未払金	4,326,729 円
未収金	2,777,112 円	預り金	95,722 円
立替金	155,202 円	会計単位内借入金	0 円
会計単位内貸付金	0 円		
固定資産合計	16,976,965 円	固定負債	7,989,640 円
基本財産		退職給与引当金	7,989,640 円
特定預金	1,000,000 円		
その他固定資産	15,976,965 円		
車輻運搬具	2,731,044 円		
器具及び備品	256,281 円		
退職共済預金	7,989,640 円		
財政積立基金預金	5,000,000 円		
資産合計	29,651,721 円	負債合計	12,412,091 円
		差引純資産	17,239,630 円

町内の皆様のご協力に対し、心よりお礼申し上げます。上記のとおり、平成25年度決算をご報告させていただきます。

社協新役員決まる！

平成26年10月1日に開催されました理事会において、根原憲永理事が会長へ推挙され、満場一致で承認されました。以下役員は下記の通りです。

会 長	根 原 憲 永	評 議 員	高 田 見 諒
副 会 長	河 合 正 憲	"	高 橋 和 久
理 事	大 浜 知 司	"	三 盛 克 美
"	宮 里 彦 一	"	辻 口 政 明
"	久 貝 由 美 子	"	平 良 昌 裕
"	玉 盛 雅 治	"	古 見 代 志 人
"	竹 盛 由 紀 子	"	宮 良 睦
"	嘉 良 直	"	嘉 目 信 行
評 議 員	大 山 榮 一	"	加 治 工 勇
"	前 泊 竹 宏	"	保 田 盛 信 旦
"	又 吉 智 永	"	加 原 恵 子
"	野 原 廣 一	監 事	宇 根 勝 末
"	山 盛 喜 代 子	"	前 鹿 川 健 一
"	寒 原 富 美 子		

赤い羽根
共同募金

10月1日▶12月31日

赤い羽根共同募金

ご協力ありがとうございます！

赤い羽根共同募金ってなあに??

毎年、赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございます。赤い羽根共同募金は「地域福祉の推進」を目的としており、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な福祉課題に役立てられる募金です。

竹富町で集まった募金の約8割（平成25年度募金実績）は竹富町の地域福祉のために使われ、残りの約2割は沖縄県域の福祉施設団体活動費、災害支援積立金、その他運動経費として使用されます。



竹富町を良くするしくみ

昨年度集まった寄付金は、このように使われています！

老人福祉活動

敬老の日、各地区で行われた敬老会で、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳以上の方に「竹富町特産品詰め合わせ」を贈呈しました。



ボランティア活動

ボランティア指定校（船浦中学校・小浜小中学校）へ助成金を交付。など

児童福祉活動



うえはら幼稚園、鯉のぼり掲揚式・ふれあい交流会をしました。



小浜小学校における福祉体験教室

にいふあ〜ゆ〜

社協だよりの発行

・社協だよりは共同募金配分金で作成されております。

社協だよりの本